

《令和8年度 建設部 組織目標》

◆目標管理者

技監 黒松 昭仁
部長 宮嶋 茂生
理事 福井 教之

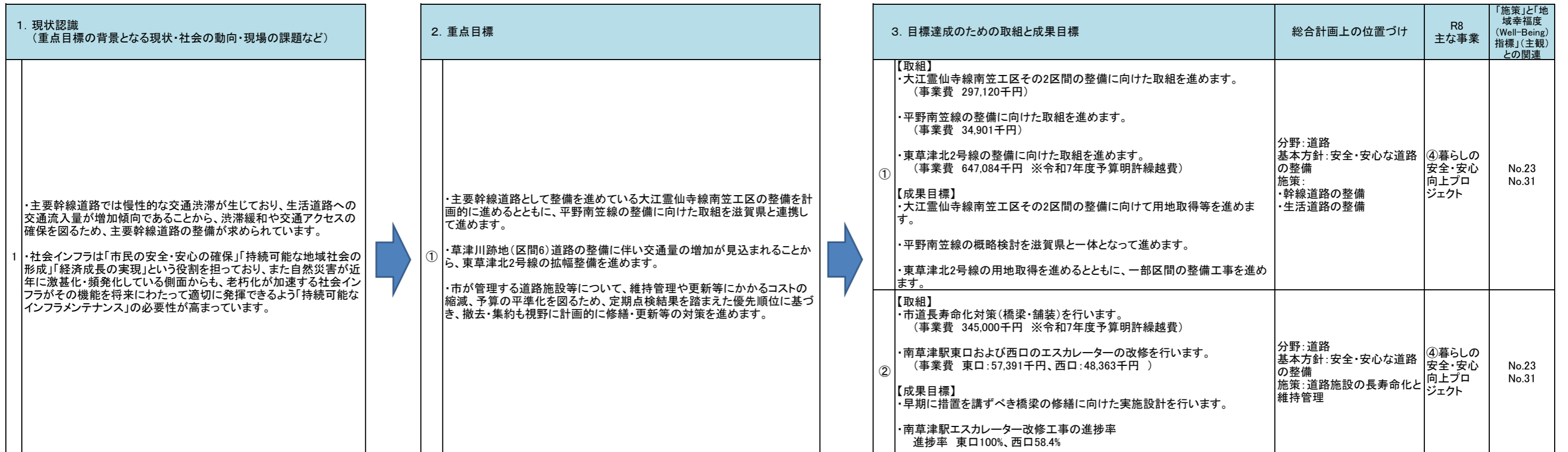
◆部局の役割・目標像

草津市民や草津を訪れる人々にとって、心地よさをいつも感じられ、住みよいまち、住み続けたいまちをつくるため、都市形成の基盤をなす道路、河川、公園、市営住宅の整備を進めるとともに、インフラ資産の適正な維持管理を図ります。

- ◆広域主要幹線道路や生活道路・歩道などの整備を進め、安全・安心に利用できる道路空間の構築を推進します。
- ◆各広域主要幹線道路の早期完成、早期事業化に向け国県等に対し要望していきます。
- ◆道路施設や公園施設の長寿命化と適正な維持管理を行います。
- ◆橋梁、舗装、道路附属物や公園遊具等の予防保全に努め、適切な修繕を行います。
- ◆河川・排水路の適切な整備と管理による治水対策を行います。
- ◆雨水排水路の整備を計画的に進めます。
- ◆市民ニーズを踏まえた公園・緑地の整備・管理を行うとともに、花と緑のある憩いの場づくりを進めます。
- ◆野路公園の整備を進めます。
- ◆(仮称)新志津運動公園を整備するための事前準備を進めます。
- ◆ロクハ公園プール基本計画の策定と再整備事業と公園運営を担う事業者の募集・選定に向けた準備を進めます。
- ◆市内公共空間におけるガーデニング活動の促進を図ります。
- ◆草津川跡地の未整備区間の公園整備を進めるとともに、草津川跡地公園のさらなる“にぎわい”と“うるおい”の創出に努めます。
- ◆大規模災害に備え、土地(道路、河川等)に係る正確な財産管理を行います。
- ◆市街地の地籍調査を実施します。
- ◆市民の住まいの安心と安定を支えます。
- ◆公営住宅の供給を通じて、市民の住まいへの安心を支えます。
- ◆改良住宅の譲渡処分により、地域コミュニティの活性化を支援します。
- ◆老朽化が進む公営住宅の計画的な建替や長寿命化対策等を通じて、超高齢社会への対応や子育て世帯が住みやすい環境づくりを進めます。

◆職員数および当初予算規模

所属	職員数(人)				当初予算規模(千円)		
	正規	再任用	会計年度	合計	歳出 (職員費を除く)	特定財源	一般財源
経営層(部長、副部长)	6	0	0	6	—	—	—
道路課	17	0	5	22	1,879,183	1,219,026	660,157
河川課	7	1	2	10	371,511	285,820	85,691
公園緑地課	10	0	2	12	615,116	178,213	436,903
草津川跡地整備課	10	0	1	11	1,216,282	948,643	267,639
土木管理課	5	1	6	12	61,401	12,205	49,196
市営住宅課	9	0	3	12	347,637	175,986	171,651
合計	64	2	19	85	4,491,130	2,819,893	1,671,237



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R8 主な事業	「施策」と「地域幸福度(Well-Being)指標」(主観)との関連
<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度の台風18号をはじめ、近年集中豪雨が多発しているなか、市内の既設河川や排水路については、河道の土砂堆積などによる通水障害の解消が求められています。 雨水幹線については、重点整備による効率的な整備が必要です。 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急浚渫推進事業債を活用し、市内で緊急的に実施する必要がある河川等について、浚渫・樹木伐採等を計画的に実施します。 市内の雨水幹線整備を計画的に進めます。 施設整備の進捗、市街地状況等の社会経済状況の変化、浸水想定区域図の見直し等を考慮し、「草津市洪水・内水ハザードマップ」の更新を行います。 	<p>③</p> <p>【取組】 緊急浚渫推進事業債を活用し、通水障害となる堆積土の浚渫および樹木等の撤去を行います。 (事業費 18,700千円)</p> <p>【成果目標】 市内3河川にて浚渫・伐採事業を実施します。</p> <p>④</p> <p>【取組】 雨水幹線の整備を行います。 (事業費 250,688千円 ※令和7年度予算明許繰越費)</p> <p>【成果目標】 事業計画整備面積に対する整備達成率 68.8%(令和7年度末 68.5%)</p> <p>⑤</p> <p>【取組】 滋賀県による「洪水浸水想定区域図」および草津市による「雨水出水浸水想定区域図」を基に、「草津市洪水・内水ハザードマップ」の更新を行います。 (事業費 18,722千円 ※令和7年度予算明許繰越費)</p> <p>【成果目標】 「草津市洪水・内水ハザードマップ」を作成し、全戸配布に向けた準備を行います。</p>	<p>分野: 防災 基本方針: 治水対策の推進 施策: 河川・排水路の整備</p> <p>分野: 防災 基本方針: 治水対策の推進 施策: 公共下水道雨水幹線の整備</p>	<p>No.29</p> <p>No.29</p>	<p>No.29</p> <p>No.29</p>
<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた計画的な都市公園の整備が必要です。 多様化する市民ニーズに対応するため、市民参加による公園再整備や維持管理、施設の改修、更新を行う必要があります。 公園等において緑化を推進することで、まちのうらおいを増やし、花と緑のある憩いの場を創出する必要があります。 	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> 野路公園の整備を進めます。 (仮称)新志津運動公園の整備を進めます。 ロクハ公園プールの再整備を進めます。 市内公共空間におけるガーデニング活動の促進を図ります。 	<p>⑥</p> <p>【取組】 野路公園の用地取得を進めます。 (事業費 8,293千円)</p> <p>【成果目標】 野路公園用地(第1工区)取得率 91%(令和7年度末 29%)</p> <p>⑦</p> <p>【取組】 (仮称)新志津運動公園整備に向けて、引き続き、自然環境影響調査を進めるとともに、用地測量を行います。 (事業費 47,847千円)</p> <p>【成果目標】 自然環境影響評価調査業務と用地測量業務を行います。</p> <p>⑧</p> <p>【取組】 これまでの検討内容を取りまとめた基本計画の策定と民間活力導入可能性調査を実施するとともに、再整備事業とその後の公園運営を担う事業者の募集・選定に向けた準備を進めます。 (事業費 10,379千円)</p> <p>【成果目標】 ロクハ公園プール基本計画を策定し、事業者募集・選定の準備を進めます。</p> <p>⑨</p> <p>【取組】 ガーデニングボランティアへの技術指導や講習などを実施し、ガーデニング人口増加に向けた取組を行います。 (事業費 590千円)</p> <p>【成果目標】 ガーデニング活動参加者延べ人数 619人(令和7年度 655人)</p>	<p>分野: 公園・緑地 基本方針: ガーデンシティの推進 施策: 公園・緑地の整備</p> <p>分野: 生涯学習・スポーツ 基本方針: スポーツの充実 施策: スポーツ環境の充実</p> <p>分野: 公園・緑地 基本方針: ガーデンシティの推進 施策: 公園・緑地の活用</p> <p>分野: 公園・緑地 基本方針: ガーデンシティの推進 施策: まちなみ緑化の推進</p>	<p>No.22 No.23</p> <p>②地域の支え合い推進プロジェクト</p> <p>③にぎわい・再生プロジェクト</p> <p>No.19 No.22 No.23</p> <p>No.22 No.23</p>	<p>No.22 No.23</p> <p>No.13 No.19</p> <p>No.19 No.22 No.23</p> <p>No.22 No.23</p>
<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> 草津川跡地の未整備区間の公園整備を進めていく必要があります。 草津川跡地公園の良好な環境や空間を維持するとともに、新しい生活様式に対応した魅力的な公園運営を行う必要があります。 	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> 区間4JR琵琶湖線上部に遊具と日陰対策施設の設置を行います。 区間6について、滋賀県や栗東市をはじめとした関係機関と連携を図りながら、区間6の工事等を実施するとともに、民間事業者誘致エリアの事業者選定を行います。 区間2、5(ai彩ひろば、de愛ひろば)について、民間ノウハウを生かした指定管理者による管理を行うとともに、草津まちづくり株式会社や園内の店舗事業者、市民活動など、多様な主体が関わる公園運営を行い、にぎわいを創出します。 	<p>⑩</p> <p>【取組】 区間4JR琵琶湖線上部に遊具と日陰対策施設の設置を行います。 ※都市再生本部会議関連事項 (事業費 34,991千円)</p> <p>区間6の工事等を行います。 ※都市再生本部会議関連事項 (事業費 1,108,045千円 ※令和7年度予算明許繰越費) (債務負担 1,606,800千円)</p> <p>区間6の民間事業者誘致に向けた事業者選定を行います。 ※都市再生本部会議関連事項 (事業費 11,003千円) (債務負担 315,000千円)</p> <p>草津川跡地公園について指定管理者による管理を行います。 (事業費 91,654千円)</p> <p>【成果目標】 「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合 39.7%(令和7年度実績 39.4%)</p>	<p>分野: 公園・緑地 基本方針: 草津川跡地の空間整備 施策: 草津川跡地の整備</p>	<p>③にぎわい・再生プロジェクト</p>	<p>No.19 No.22 No.23</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R8 主な事業	「施策」と「地域 幸福度 (Well-Being) 指標」(主観) との関連
<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改良住宅は、入居者の代替住宅として建設したものであり、地域での安定した暮らしに向けて、国の承認を得て、有償譲渡を進める必要があります。 ・平成29年度に外部有識者による改良住宅譲渡審議会を設置し、有償譲渡に向けた課題整理を行いました。 ・令和元年度から譲渡処分を開始しました。今後も継続して譲渡処分を進める必要があります。 	<p>③ 有償譲渡を希望される入居者に対し、順次譲渡処分を進めます。</p>	<p>⑪</p> <p>【取組】 譲渡の申込希望があった31名(37戸)のうち12名(15戸)の譲渡の完了を目指し、また残りの19名(22戸)の譲渡に向けた手続きを進めます。 ※同和对策本部会議関連事項 (事業費 153,690千円)</p> <p>【成果目標】 譲渡戸数 12名(15戸)(令和7年度実績17名(21戸))</p>	<p>分野:都市形成 基本方針:都市と住環境の質・魅力向上 施策:良質な住宅資産の形成</p>		<p>No.09 No.10 No.11 No.30</p>
<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅への応募者や入居者の高齢化率は高い状況にあり、また本市の公営住宅の多くは、昭和50年代に建設していることから老朽化が進むとともに、バリアフリーの問題など、超高齢社会への対応や子育て世帯が住みやすい環境づくりが必要です。 ・平成29年度に改訂した「草津市市営住宅長寿命化計画」において、老朽化した公営住宅の建替や長寿命化対策等を実施する必要があります。 	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木川団地、西一団地のPFI方式による建替事業の実施に向けて、必要な準備を行います。 ・矢倉団地、玄甫団地の建替事業の実施に向けて、必要な準備を行います。 	<p>⑫</p> <p>【取組】 PFI事業の入札公告を実施し、選定委員会において事業者の選定を行います。 またPFI事業の実施に先立ち、入居者への移転支援等を行います。 (事業費 55,342千円)</p> <p>【成果目標】 選定委員会においてPFI事業者を選定するとともに、今年度末に契約を締結します。 また令和9年度からPFI事業が開始できるよう、今年度中に入居者の移転支援を行います。</p> <p>⑬</p> <p>【取組】 建設用地の一部として滋賀県(教育委員会)が所有する土地を購入するため、鑑定士に鑑定を依頼し、所有者との交渉を行います。 (事業費 1,253千円)</p> <p>【成果目標】 建設用地取得率 36%(令和7年度末 0%)</p>	<p>分野:地域福祉 基本方針:福祉の総合的な相談・支援の充実 施策:セーフティネットの充実</p>	<p>②地域の支え合い推進プロジェクト</p>	<p>No.48 No.49</p> <p>No.48 No.49</p>